

春日部市インターネットモニター第1回アンケート

テーマ：男女共同参画について

回答期間：令和7年5月9日～5月18日

回答者数：87人（回答率87%）

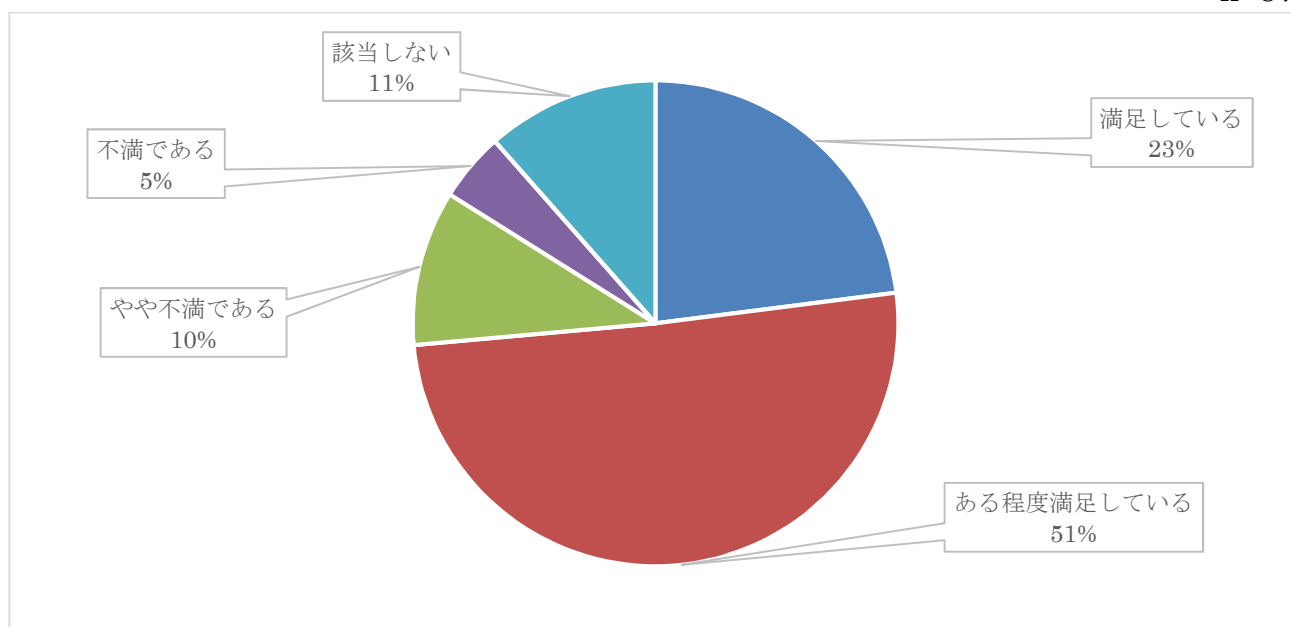
※グラフの「n」は、各設問の回答者総数を示しています

※各回答項目の割合（%）は、端数処理の関係上、合計が100%になっていません

※自由記述の回答は、ほぼ原文をそのままに掲載しています

問1 あなたのご家庭で「家事（炊事・洗濯・掃除等）」を分担されている方は、その役割分担に満足していますか

n=87



図：問1 回答結果

満足している：20件

ある程度満足している：44件

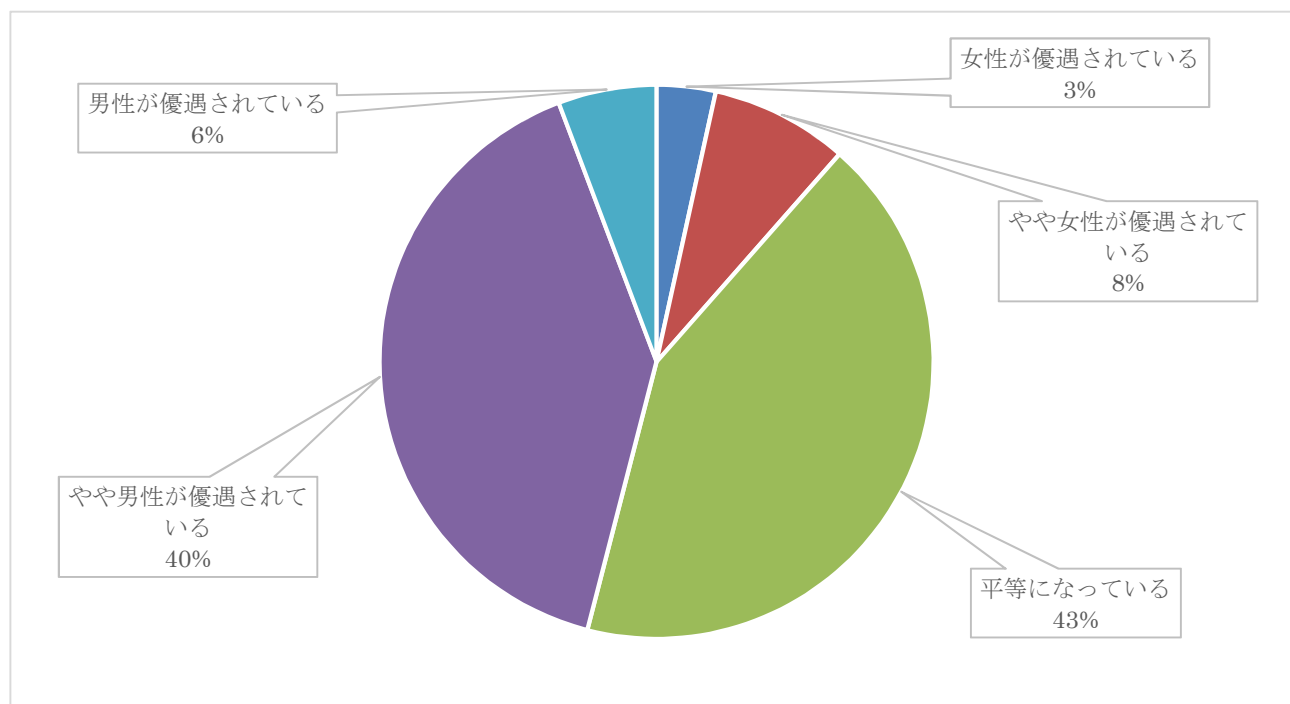
やや不満である：9件

不満である：4件

該当しない：10件

問2 あなたは、自らを取り巻く「職場」という環境において男女の地位は平等になっていると思いますか

n=87



図：問2 回答結果

女性が優遇されている：3件

やや女性が優遇されている：7件

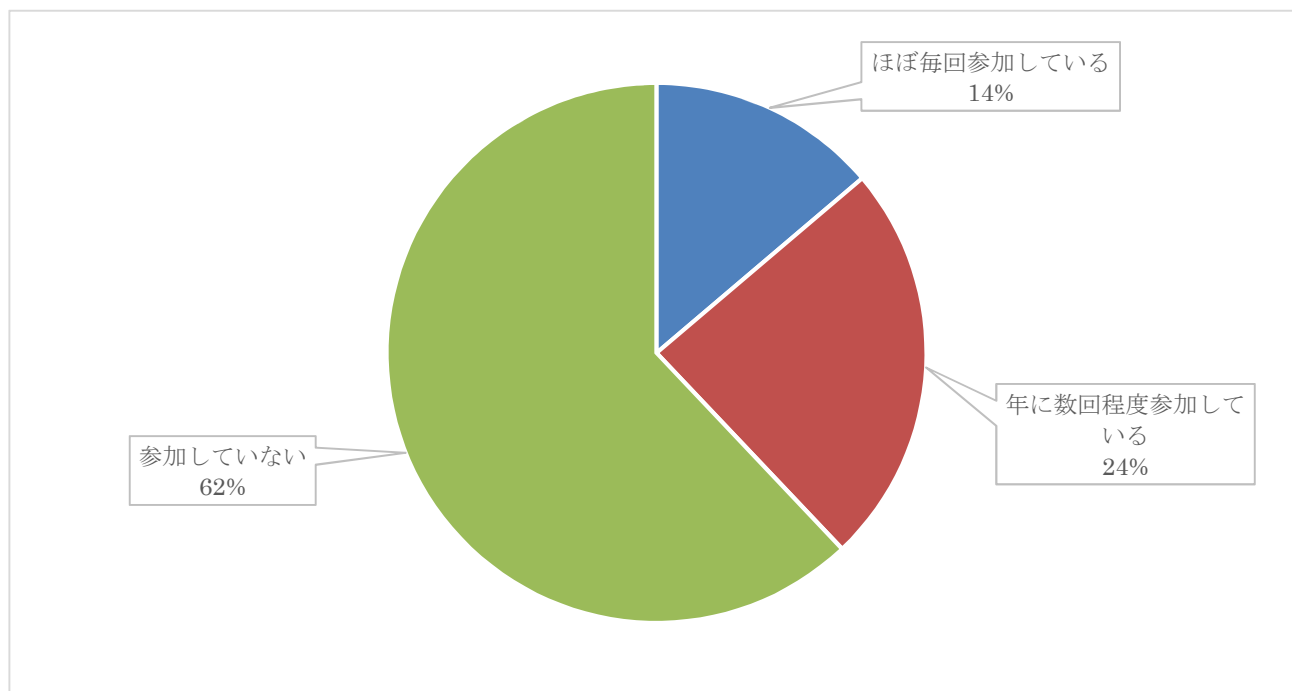
平等になっている：37件

やや男性が優遇されている：35件

男性が優遇されている：5件

問3 あなたは、この1年間に地域の活動（自治会、ボランティア活動等）に参加したことがありますか（このインターネットモニター制度を除く）

n=87



図：問3 回答結果

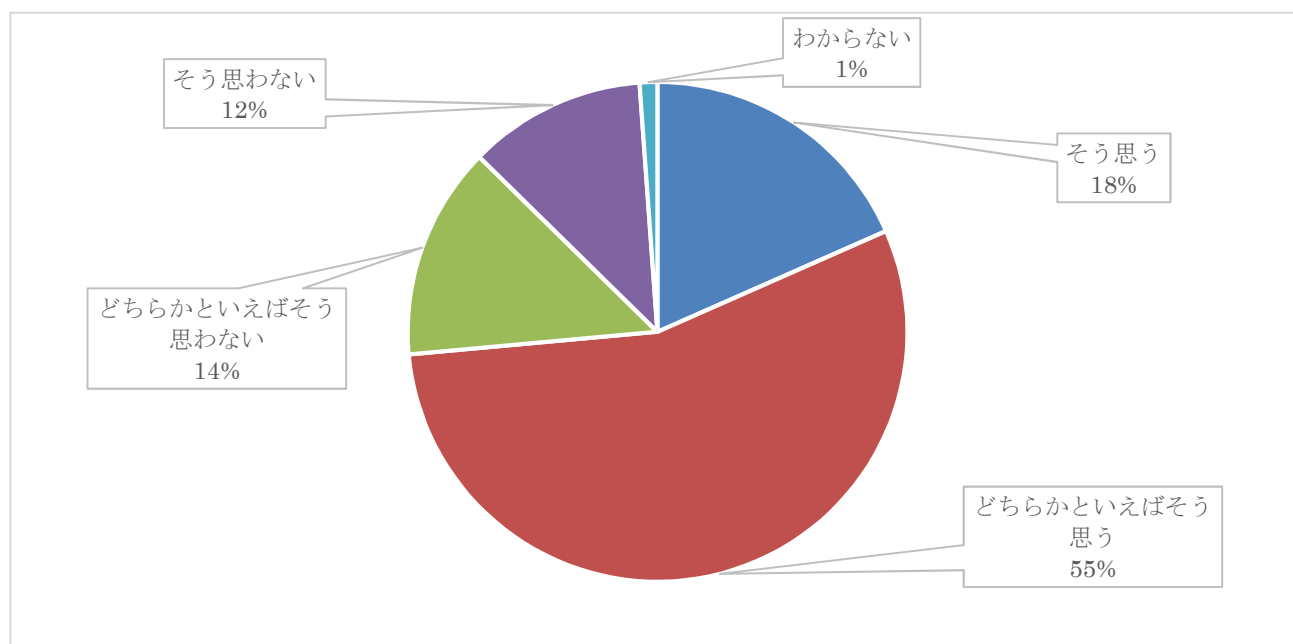
ほぼ毎回参加している：12 件

年に数回程度参加している：21 件

参加していない：54 件

問 4 あなたがお住まいの地域は、安心して暮らせる、良好な生活環境だと思いますか

n=87



図：問 4 回答結果

そう思う：16 件

どちらかといえばそう思う：48 件

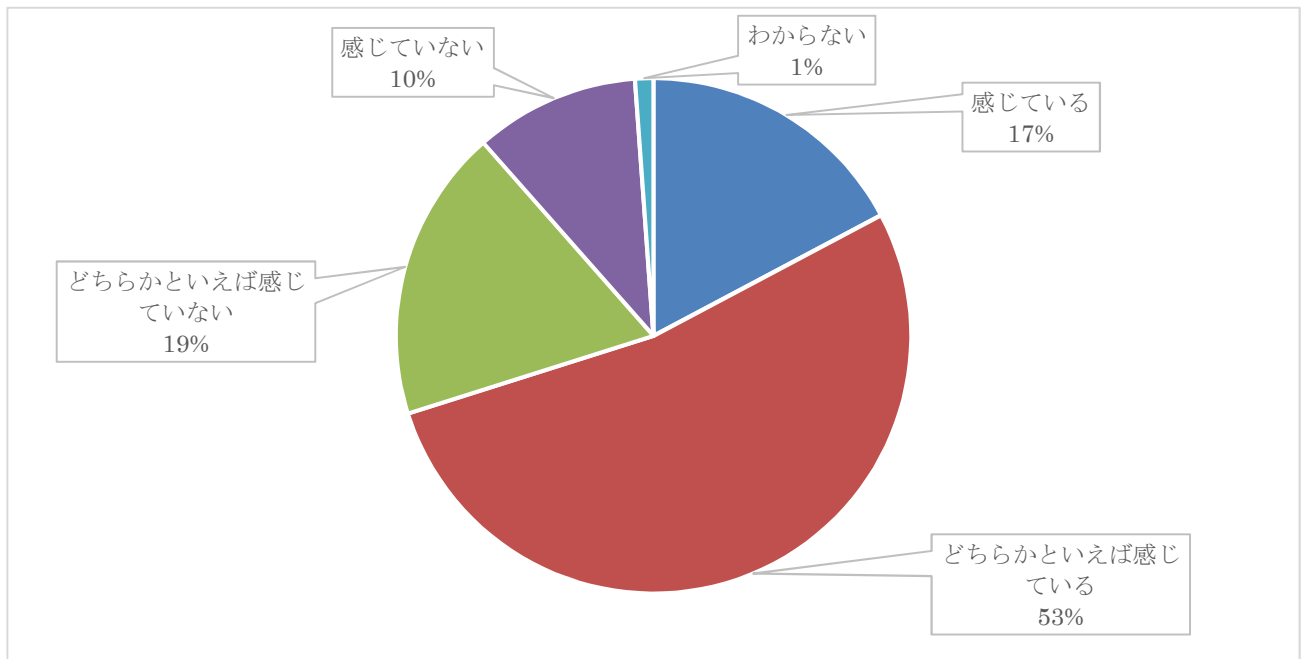
どちらかといえばそう思わない：12 件

そう思わない：10 件

わからない：1 件

問 5 あなたは、自分自身が心身ともに健康だと感じていますか

n=87



図：問 5 回答結果

感じている：15 件

どちらかと言えば感じている：46 件

どちらかと言えば感じていない：16 件

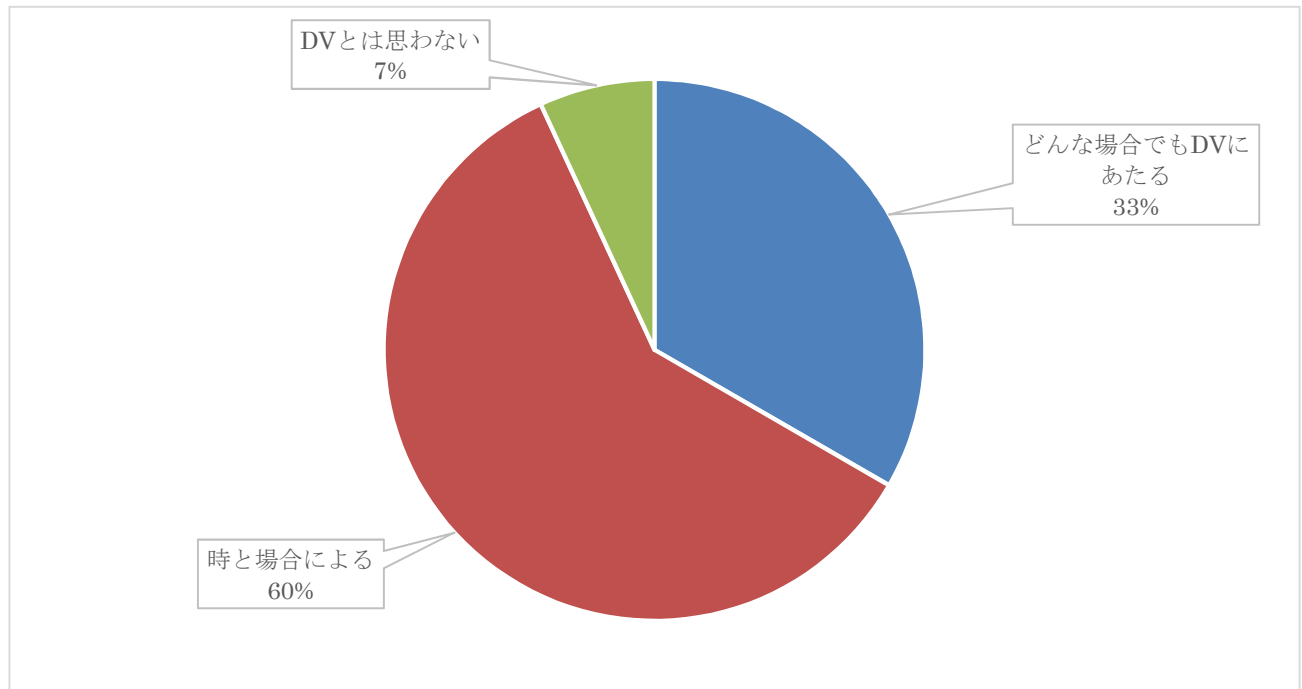
感じていない：9 件

わからない：1 件

問 6-1 あなたは、配偶者などのパートナーまたは家族から、大声でどなられたり、ののしられたとき、それを DV（※）であると思いますか

※ドメスティック・バイオレンス（DV）は、家族などの親密な関係にある、またはあった者から振られる身体的、精神的、性的、経済的暴力のことです。

n=87



図：問 6-1 回答結果

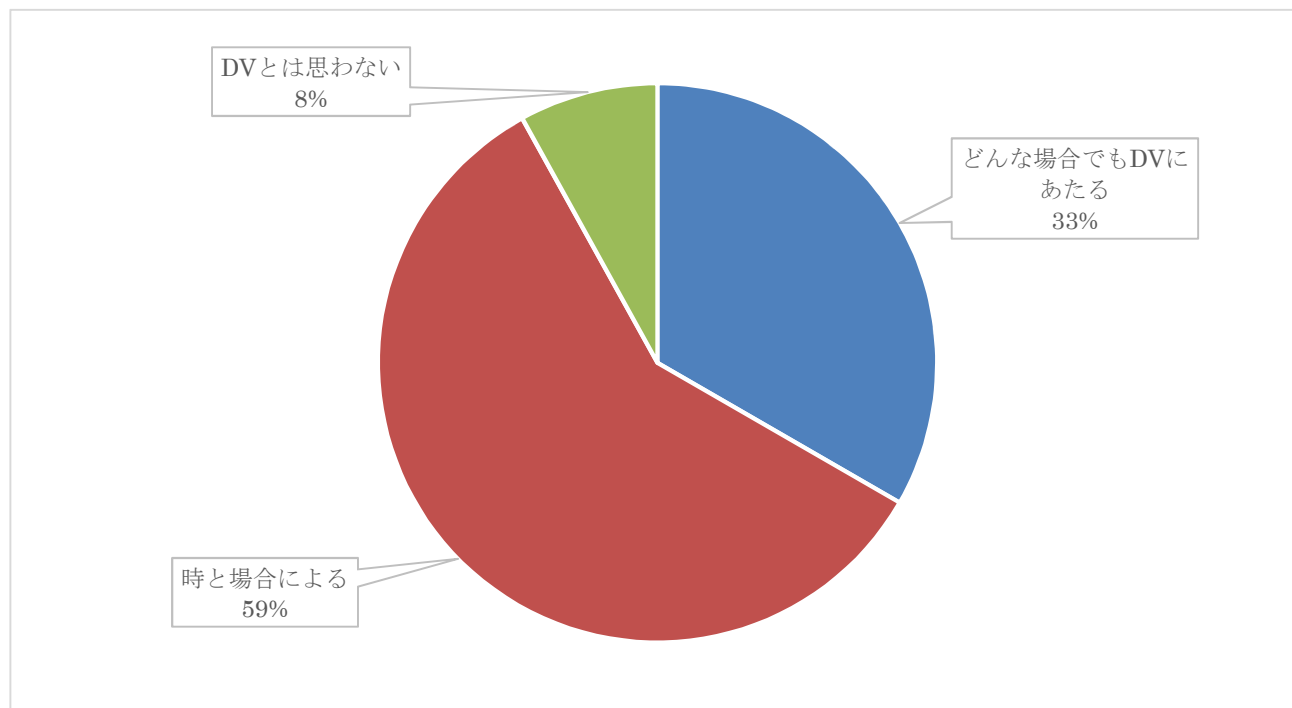
どんな場合でも DV にあたる：29 件

時と場合による：52 件

DV とは思わない：6 件

問 6-2 あなたは、配偶者などのパートナーまたは家族から、行動などを細かく監視されたとき、それを DV であると思いますか

n=87



図：問 6-2 回答結果

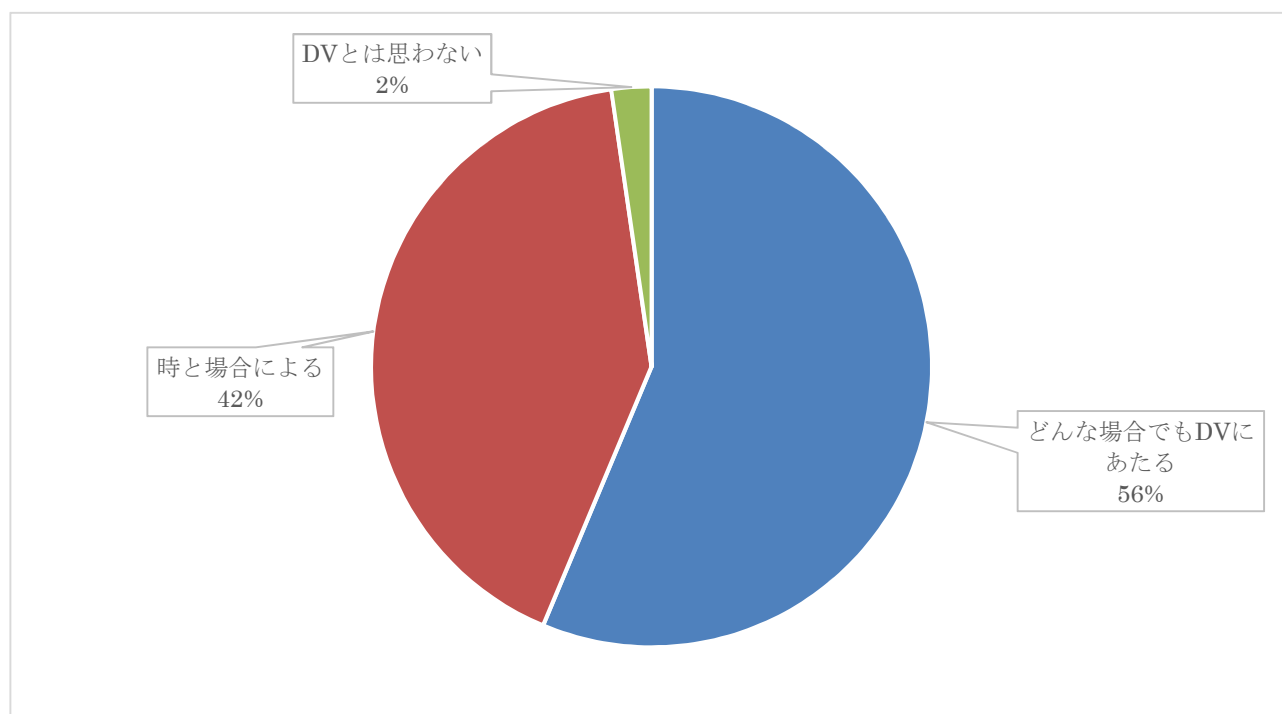
どんな場合でも DV にあたる：29 件

時と場合による：51 件

DV とは思わない：7 件

問 6-3 あなたは、配偶者などのパートナーまたは家族のうち家計を主に支えるべき人が、生活費を渡さないとき、それを DV だと思いますか

n=87



図：問 6-3 回答結果

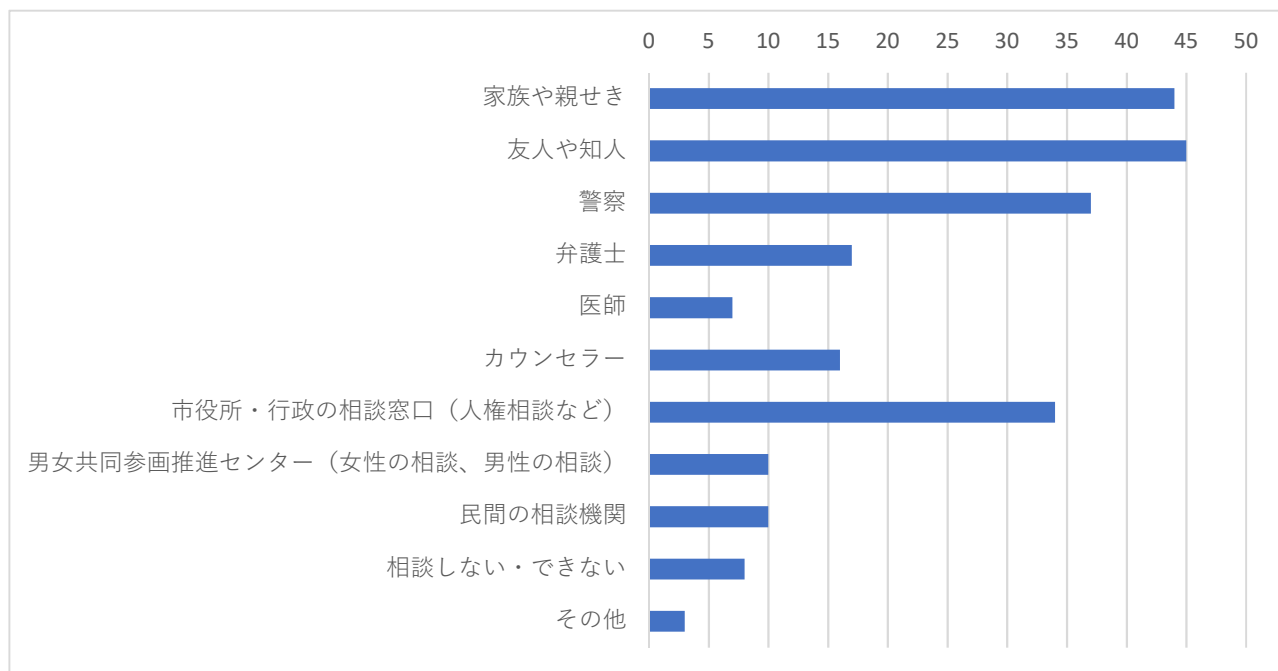
どんな場合でも DV にあたる：49 件

時と場合による：36 件

DV とは思わない：2 件

問 7-1 あなたは、配偶者などのパートナーまたは家族から DV を受けた場合、どのような人（場所）に相談したいと思いますか （当てはまるものすべて）

n=231



図：問 7-1 回答結果

家族や親せき：43 件

友人や知人：45 件

警察：37 件

弁護士：17 件

医師：7 件

カウンセラー：16 件

市役所・行政の相談窓口（人権相談など）：34 件

男女共同参画推進センター：10 件

民間の相談機関：10 件

相談しない・できない：8 件

その他：3 件

- ・ SNS

- ・ ネット検索をするかもしれない

- ・ 今はどこに相談したら良いのか分からないから、その時に調べる。

問 7-2 問 7-1 で「相談しない・できない」とお答えになった方にお聞きします。理由をお書きください。

n=8

・主人のことも知っている人に、被害を訴えるのは抵抗感がある。

信じてもらえないかも

今後の見る目が変わってしまうかも

(親などに)心配をかけるかも

など。

日頃からかなり仲が近い姉妹、母親にも、いざとなると言えないと思う

・すぐに対処してほしくとも、

動いて貰えないイメージなので、

その分自分に不利益が起こりそう。

報復されたり、相談していることがバレたりなど。

・以前のパートナーから DV があつたが、当時は自分では DV とは気付かず、周りに助けてもらえた。

なにが DV なのかわからない、相談する力が湧いてこない時もあった

・内容をうまく説明出来ない

・相談する事が辛いから

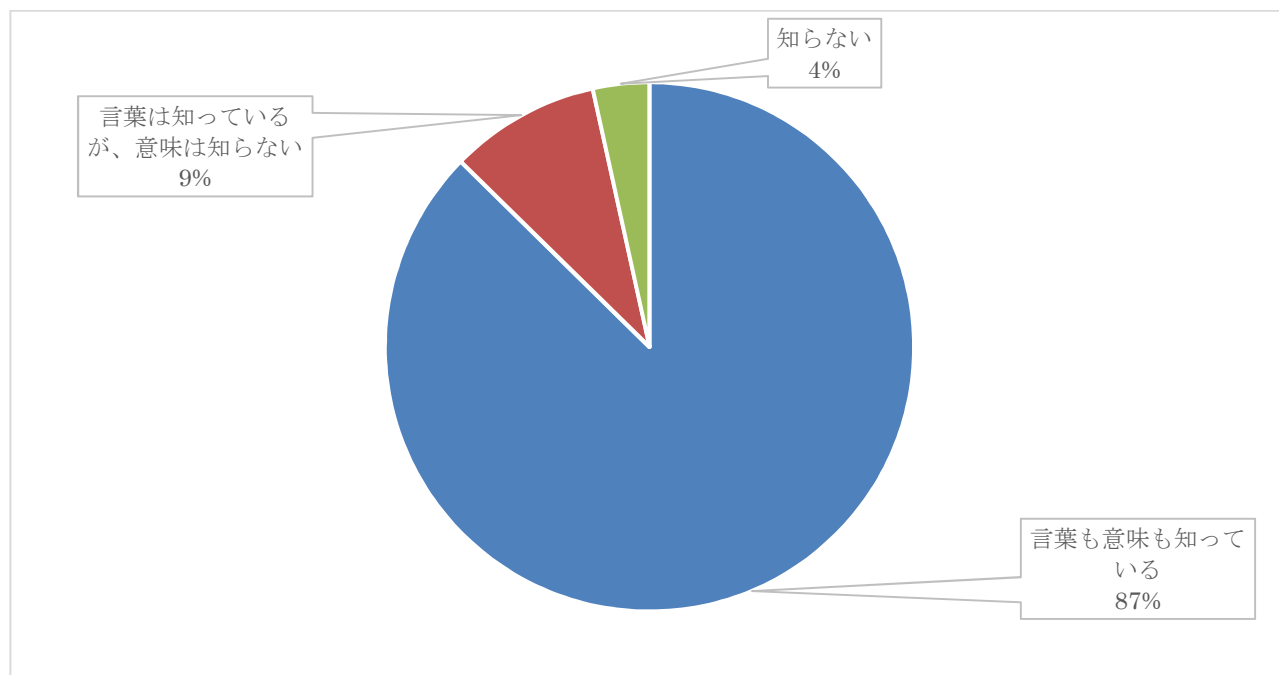
・プライベートな内容を話せる知り合いがいらない。

・内容的に相談したいと思うことが無い為。

・どこに相談すれば良いか分からない

問 8 LGBT（性的指向や性自認による性的少数者）という「言葉」や「意味」を知っていますか

n=87



図：問 8 回答結果

言葉や意味も知っている：76 件

言葉は知っているが、意味は知らない：8 件

知らない：3 件

問9 あなたは、「人権の尊重」とは、どのようなことだと考えますか。

n=72

・人それぞれの違いを認め合い、それぞれを尊重しながら過ごすこと
・だいたい日本人は相手をリスペクトしながら生活していると思う。やたら、少ない事象において人権の尊重と叫ぶが、叫ぶこともいかなものかと。無意識にしなければならない事柄でと。
・全ての人が平等に権利を持っていて、相手を思い合い、多様性を認めること
・自分と考え方や価値観の違うことにも耳を傾けたり受け止め、自分の考えを押しつけないこと
・地球上に生きるすべての人々が、その社会的属性や志向、出自に関わらず、当たり前を守られること。 自分と違うことを受け入れられる社会 その違いに気付ける個人の目線が育つこと
・社会通念上 常識の範囲または種族維持の観点から それぞれの主張を認めること
・考え方が違って相手の考え方を思いやり話し合ってお互いに理解しあうこと
・人間の権利と書いて人権なので、本来であれば、人間が人間らしく生きる為の権利です。言い換えれば自分らしくという事。 よって、他者の意見や趣味趣向が自分とは違ったとしても、自分は自分の権利を行使する権利があるという事です。 産まれる権利もあれば生きる権利もあり、死ぬ権利もあるべきだと考えます。 人権を尊重するという事は、綺麗事ではなく、例えば安楽死なども人権に含まれるべきなのです。
・個々人が他人に制限されることなく、自分らしく生きられる事。
・改めて考えた事がなくとても難しい質問です すべての人に与えられている生きて行く為自分を守る為の権利を行使する事ができるという事を世の中が認めている、あるいは認めるべきだとしている事
・人間として皆平等で自由に暮らせる権利を尊重すること ただ、その人にとっての平等か自由かは第三者から見るとまた違うと思われるし難しい問題だと思う
・個々それぞれの信念や信条を社会的に否定しないこと
・人として生きると言う事を尊ぶ事。 社会参加の機会を奪わずあらゆる手段で社会と関わる方法を与える事。
・全ての人が他人に迷惑をかけたり社会通念に逆らわない限り自由にのびのびと自己主張できること。
・人権の尊重とは、人々が暮らす上でお互いの考えや在り方を大切にし、理解する事だと思います。ただし、それによって社会的、法的に無秩序化してはならず「人権を守る」という盾で一方が不利益や不自由を強いられてはならないと考えます。
・日本国憲法に有る様に全て国民は、個人として尊重される。 公共の福祉に反しない限り、国民は法の下での平等で有り、自由の権利を有する。

信条、性別、社会的身分、政治的、経済的に於いて差別してはいけない。
・自身が自由に考えを持つことやその自由な考えをもとに行動できる権利を全ての人が持つこと。
・個人の在り方を否定しない事。 配慮して合わせるのではなく、選択肢があるようにする事。
・平等
・ひとりひとりが自由で安全なこと。
・その人をその人のまま受け入れること
・発信していかないと伝わらない
・人は皆、平等
・自分を含め全ての人が幸せだと感じるような暮らしが出来るようお互いを大切にする
・誰がみな平等に尊重されること
・他人を認めること
・心身共に安心安全に暮らしていける状況、自分らしくいられる状況
・人が人らしく、当たり前前を当たり前前に過ごせること。心も身体も自分らしく過ごせること。
・どのような環境にいても（職場）いち個人を尊重すべき
・誰もが安心安全に人生を楽しめること。
・働く時間も、家にいる時間も、家事をする時間もその人の人生の時間を使っていることを忘れないこと。 感謝の気持ち。何事も当たり前ではないこと。
・1人の人間として認められること。
・本人のコントロール下（責任の範囲）にない理由で選択が狭められることがない環境を整えること。
・「〇〇である」と考える時に、それは自分の意見でありまわりに押し付けて良いわけではない。という気持ちを忘れてはいけないと思う。 個々を認める、考えを尊重する。 だけど、それらを大事にするあまり、まわりに無関心ぎみになってしまうのは少し寂しいとは思う
・相手を思いやる
・どんな人も考えや生き方を選べる
・その人がその人らしく生きるための権利であり、他害や違法しない範囲であればお互いに尊重し合うべきものであると思う。
・人並みに生活が出来てる事 でも、それが人権の尊重となるのかと思う 衣食住に困らなければ良いのか それだけで良いのかわからない あえて聞かれると考えてしまいます
・相手の立場で考える

・人間が生まれた瞬間からもつ「ただ生きているだけでいい」「よりよく生きたいと願う」権利が人権で、それを周囲の人々みんなで認め合うことが「人権の尊重」だと考えます。
・お互いの違いを認め合って尊重して、他人も自分と同じくらい大切にすること
・「普通」だとか「みんなと同じ」ことにとらわれず、個人の特性を生かせること。
・その人のありのままを受け入れて認めてあげられる事。
・みんながしあわせに、自分らしく生きるため、自由に行動したり、自分をまもるためにある権利。 生まれたときから だれにでも あるも。
・人として与えられた権利は男女の区別なく尊重されるべき事である
・相手の考えや想いをちゃんと聞く、それに対して自分の考えを押し付けたりしない。
・すべての人を平等にあつかうこと 個性を受け入れ、差別しないこと
・ひとが生活していくうえで重要な権利で、その生き方に対し、何人たりとも非難してはならないと思う。
・自分と考え方や価値観の違う人たちの意見を、排斥したり、無視したり自分の考えを押しつけたりすることなく、受けとめること。
・その人の考え方が自分と違って批判や押し付けをしない
・人を大切にする。人に大切にされること。暴力(身体、言葉、)無く、日常生活ができ、相手の気持ちを傷つけることなく、自分を表現できること。
・人権とは一人ひとりが人間らしく幸せに安心して暮らせる権利であり、尊重するとはその権利が守られるべきものであると認識し、他者の権利を守るよう行動することだと考えます。
・生まれながらに持っている権利を尊重する事だと思います。男女の差別とか人種の差別とか聞きますがそのような事ない社会を築く努力をして行きたいと思います。
・家族がお互いを尊重し合う雰囲気が常にある事が大事で、そこから社会に対しても人権尊重につながる。 また、障害者を取り巻く状況は、社会的にも厳しく、学校教育でも指導したり、家庭でも障害の理解が深まり、平等の意識をもてる事が人権の尊重になると思う。
・人として生きるうえで当たり前の権利を行使すること。 楽しく生きようとする人を妨げることをしてはいけない。 ただ、生きていく上で辛いこと苦しいことはたくさんあるので、それを全て排除するのは不可能。少しの障害は乗り越えようとするべき。
・誰かを特別視しないこと
・個人個人の考え方や特徴は複数あり、自分の知っている事を前提とせず、受け入れ寄り添うことだと思う。
・私は「人権の尊重」とは、人間が生まれながらにして持つ権利というものを、価値のあるものとして大切に扱うことと考えます。 これは自分との違いがあっても他者に敬意をもって接するということでもあると思います。

例えば、女性である私は男性が設計した制度の中で生きています、不平等さを感じることもあります。一方で、自分が日本語話者であったり晴眼者であったりすることには、あまりにも無自覚です。 このように、誰もがもつ人権ですが気づきにくい面もあると思います。尊重するとはお互いに違いに気づき、認め合うことだと思います。
・本人が、嫌だ！と思わずに過ごせること
・その人が、他人の権利を害さない範囲で、やりたいことを誰にも制限されずに自由でできること。
・どのような人にも生活に必要な最低限のものが与えられること、またその人が望まない仕打ちを物理的にも精神的にも受けないこと、それらが保証されている状態
・一言で人権の尊重とは？と聞かれても答えが難しいです。意味もよくわかってないので、勉強したいと思います。
・誰もが人として当たり前大切にされるべきという考えを実際の行動や社会の中でちゃんと守っていくことだと思う。 人を見たと目や考え方、性別、出身などで差別しないこと、自分と違う生き方や意見を持つ人も同じように尊重すること、困っている人がいたら支え合えることだと考える。
・いかなる状況でも、人権は守られ尊重されるものでなくてはならない。 軽視される社会の風潮に問題を感じる一方で、それを盾に自己主張が強い者もいる。共生する社会、道徳心、フィロソフィーについて今一度学ぶべきと考える。
・各個人の意見、意志を尊重して上げることが大切だと、考えます。 様々な、意見を否定せずにコミュニケーションをとることだと思います。
・個人の思想や行動が制限されず、ルールの範囲内で自由な言動ができることだと思います。
・今まで考えた事が余りありませんでした。 確かに尊重はしないといけないと思いますが、平等、自由で無い事は多々有ると思います。ただ、自分としては「人間の尊重」と権利ばかりを主張したり、区別と差別を混同し、非難をする方々が多いように思います。例えば、車いすで行けない場所は沢山あります。これを障害者にとって差別だと言って、予算や使用頻度を考えずに、要求する非常識な人権派団体・個人等が一定数いるのは考え物だと思います。
・「人権の尊重」と簡単に言うが、現在の日本の国民の意識は急激に変化していると思う。 核家族により基本的は物事の価値観が共有化出来ない家庭が増加しているのでは？ 人権の尊重とは相手への思いやりがすべての基本だと思います。 今、毎日の様にニュースで個人主義的な考え方が増加して他人への配慮が欠けたまま家族間、夫婦間、友人間、会社での人間関係に端を発した事件が発生している事は一体何を物語っているのか？
・その人がこうであると思うことは尊重するべき。
・全ての人が生まれた瞬間からある権利であり、いかなる時も他人がその権利を侵害や剥奪してはならない
・同じ人間なのだと、対等に扱う

・ 社会的秩序を守った上で、個々の自由や権利を主張できる

税金を払えるのに払わず権利だけ主張するのは違うと思います

日本で土葬を認めろと自分の文化を主張するのも違うと思います

別学と共学があるにも関わらず男子高に行きたい女子生徒？が共学化を求めるのも違う
と思います（共学に行き、ズボンを履くなど対応可能）逆に、異性に対しトラウマになっ
ている子の権利を侵害する可能性があると感じます（難しい問題ですが）